

モーニングセミナーの様子 5月19日

会長挨拶「今週の倫理1081号に、習慣という壁を乗り越えて実践にいたることが書いてありました。本当に参考になります。」



増戸会員による万人幸福の葉輪読。「夫婦は一对の反射鏡」



セミナー参加者も姿勢を正して、大きな声で輪読いたします。



本日の講話者は、野村証券(株)郡山支店長 信野正美さんです。
人生100年時代に応じた資産管理について、一緒に考えてみましょう。



信野支店長手作りの資料（４３ページの大作）を見ながら説明いただきました。



株価が復調し、「日本企業の稼ぐ力」が出てきているといえます。



株主還元状況の推移をみると、日本の企業は利益を内部留保に回して、配当や自社株買いに回していない。徐々に配当など、株主に還元する方向が出てきている。



世界経済は、長期的にみると世界大戦や大恐慌など稀にマイナス成長があるものの、ほぼ一貫して右肩上がりの成長を続けています。



特にインドや中国の中間所得層の消費が伸びることが予想されます。



人口が急速に減少する日本では、労働力不足がますます深刻になります。
人材確保には、働き手にとって他社より魅力的な企業であることが重要です。



従業員の抱える課題は、将来への不安（年金問題・長寿化）と
予定外の離職（介護・育児など）です。



生命寿命と健康寿命の延びとともに、資産寿命の伸長も考えなければなりません。企業が、セカンドライフに向けた資産形成の支援をする必要があります。



講演終了後、セミナー参加者全員で記念撮影「ハイ、NISA！」

